



第1回 ソーシャル・アントレ道場

■ 共助資本主義の実現に向けた大学連合(SOLVE!)とは ■

Strategic Organization for Learning, Venturing and Empowerment

社会課題先進国ともいえる日本において、地域・分野を問わず、大学並びに研究機関で学問を追究する学生および研究者に対し、共助人材として産学官民の垣根を越え、複雑化する社会課題の解決を実現する新たな担い手としての交流・学修・創発・実践の機会を提供するための大学連合です。

<SOLVE! 参画大学>

東京大学、上智大学、東京外国語大学、中央大学、関西大学、法政大学、東北大学、立命館大学、早稲田大学、立教大学、東京科学大学、大阪大学、帝京大学、お茶の水女子大学

■ ソーシャル・アントレ道場とは ■

ソーシャル・インパクトを引き起こす取組み主体であるインパクトスタートアップやNPOと、様々な大学・学部・学生の学生たちが議論を交わし、リアルを知り、気付きを得る場、それが「ソーシャル・アントレ道場」です。参加学生が、社会課題解決に向けた取組みや社会実装についての具体的なアプローチをイメージできること、社会の変化を誘導するメカニズムに触れることを目的に全5回のプログラムとして実施します。※関心のある各回だけの参加も可能

プログラム

◆「共助資本主義の実現に向けた大学連合(SOLVE!)」とは

◆「ソーシャル・アントレ道場」イントロダクション ートークセッションー

- ・インパクトスタートアップ企業に求められること
- ・社会起業家に求められるスキル・マインドセットとは
- ・新しいスタンダード -資金調達- 等

※参加者の皆さんからの質問にもお答えします

■ ファシリテーター ■



西口 尚宏 上智大学 経済学部 卒

上智大学 特任教授。
シリアルアントレプレナー。
General Electric入社、一般社団法人C4に事務局長として参画。同時期に米系ファンドEVOLUTION FINANCIAL GROUPの投資銀行部門にて、上場株式投資のアレンジャー業務に従事。
2020年、ICHI COMMONS株式会社を創業。

■ 登壇者 ■



米良 はるか 慶應義塾大学 経済学部 卒

慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科卒業。
2011年3月に日本初・国内最大級のクラウドファンディングサービス「READYFOR」をスタート。2014年に株式会社化し、代表取締役CEOに就任。
World Economic Forumグローバルシェイパーズ2011に選出、日本人史上最年少でダボス会議に参加。「人生100年時代構想会議」「未来投資会議」等の民間議員に選出、現在は内閣官房「新しい資本主義実現会議」の民間議員を務める。2022年10月より、一般社団法人インパクトスタートアップ協会の代表理事を務める。



伏見 崇宏 慶應義塾大学 法学部 卒

学生時代に教育系NPOのHLAB立ち上げに携わる。
General Electric入社、一般社団法人C4に事務局長として参画。同時期に米系ファンドEVOLUTION FINANCIAL GROUPの投資銀行部門にて、上場株式投資のアレンジャー業務に従事。
2020年、ICHI COMMONS株式会社を創業。

❖ 日時: 6月16日(月) 18:00~19:30

❖ 対象: SOLVE! 参画大学の学生

❖ 形態: 対面参加 または オンライン参加 (会場の様子をZoomにてLIVE配信)

❖ 会場: 上智大学 四谷キャンパス6号館 5階 502教室

❖ 参加方法: 事前申込制 (対面・オンラインともに)

お問い合わせ

運営事務局 (上智大学 Sophia Future Design Platform 推進室)

TEL : 03-3238-3552 MAIL : global-citizen-co@sophia.ac.jp

申込は
こちらから
(6/13まで申込可)



共催: 上智大学、大学連合、共助資本主義の実現委員会 (経済同友会)